

NEWS LETTER



△ 3/14(土)「こどたん+2026」 △

CONTENTS

- ・印刷料金などの改定
- ・開催報告
「こどたん+2026」、「NPO 講座3」
「SDGs カフェ15」、「ミライトーク3」
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



サポセンのシンボル、カラフル花壇が復活！昨年、花壇にある掲示板の「園芸ボランティア募集！」の貼り紙を見て、ご友人とともに手をあげてくださった Y さん。花屋さんでのお仕事経験を活かし、除草や堆肥の混ぜ込み、季節の花苗の植え替え・植え付けなど、時間のあいたときに来て手際よく作業。植物が目に見えて元気になるのがわかります。心より感謝です。

これからも、四季折々の花で、市民の皆さまの日常に彩りと癒しをお届けできましたら幸いです。



印刷、コピー等 料金改定のお知らせ



新印刷機 導入！

4月1日(水)より印刷に関わる料金(印刷、用紙代)を改定します
紙やインクの価格が上昇しているため料金の見直しをいたします。

《改定の一例》

◆Duplo印刷機(黒インク、用紙代別)

A3サイズまで	1製版400枚ごと	100円
◆RICOHコピー機(用紙代含む、@1枚)		
A3サイズまで	単色・2色	5円
B4サイズまで	フルカラー	30円
A3サイズ	フルカラー	40円

◆再生紙 頒布価格

A4	10枚	10円
A3	10枚	20円

◆RICOHレーザープリンター(用紙代含む、@1枚)

A3サイズまで	モノクロ	10円
B4サイズまで	カラー50%	20円
	フルカラー	40円
A3サイズ	カラー50%	40円
	フルカラー	60円

◆色用紙 頒布価格

A4	10枚	29円
A3	10枚	52円

※改定の詳細は窓口、またはサポセン HPにてご確認ください。
大量印刷はできるだけ予約をお願いします。



大切に
使いましょう

- ・品番：EPSON LX-10050M
 - ・特徴：写真、文字がとにかくキレイ、安くて早い！
- ◆EPSON 印刷機

4月20日(月)より料金改定
(4月19日(日)までサービス料金)

開催報告

こどたん+ 2026

プラス



ちがさきを知る

みんなでつながる

新しいことにチャレンジする

3月14日(Sat) 10:00~15:30

19 団体参加、21 ブース出展

約 800 名 参加

出会いは宝物だも〜



みんなでつくる



楽しかったネ!



こどもから大人まで、多世代がワイワイ楽しみながらつながる、体験型交流イベント「こどたん+」。朝からお天気にも恵まれ、たくさんの市民の方に来場いただきました。

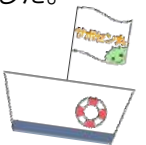
「みんなでつくる」をテーマに、“わくわくドキドキする体験”や“うきうきするお買い物”を届けてくれた 19 団体。企画づくりから当日の運営まで、イベントに関わった方々の想いに支えられステキな 1 日となりました。

魅力あふれる企画は、福祉・環境・動物愛護・まちづくり・文化・防災・科学・国際など多彩な分野にわたり、参加団体と来場者のあいだにはゆるっとした会話や交流が生まれ、笑顔あふれる和やかなひとときとなっていました。

そして今回のサポセン企画は 3 つ!

- ① 前回好評だった「まつり盛り上げ隊」のボランティア
- ② 誰でもいつでも楽しめる「さぼちゃんワードラリー」
- ③ あなたにとっての茅ヶ崎のまちってどんなまち? をシールで投票する「茅ヶ崎らしさ☆サポセンきょ」

様々な体験やお買い物、人と人のふれあいを通して、みんなの茅ヶ崎をもっとよくしたい思いがカタチとなって伝わり、プラスのアクションが生まれるきっかけとなるイベントとなりました。



サポセン企画

① まつり盛り上げ隊

今年のまつり盛り上げ隊は、こども隊員・おやこ隊員・おとな隊員の募集枠が早々に埋まり当日は大活躍! こども隊員はオリジナルキャップをかぶり、「受付・サポセンきょ・景品・ワードラリーのゴールスタンプ・カメラ撮影・風船渡し」を担当しました。

さらに今回は、西浜高校・茅ヶ崎高校の高校生たちが、こども隊員を支える“最強のサポートチーム”として参加しました。

こども隊員は全員小学生で、最初は緊張した表情でしたが、高校生と一緒に活動してくれるとわかると一気に笑顔に。来場者や参加団体へ積極的に声をかける姿が見られました。活動後の自己評価も高く、「高校生と一緒に活動できて嬉しかった」という声が多く寄せられました。少し年上の高校生からの「すごいね」「助かったよ」といった励ましの言葉が、自信につながったようです。

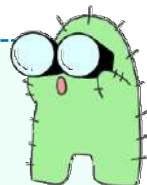
高校生たちは、初めての環境ながら、これまでの地域活動で培った経験を活かし、積極的に周囲とコミュニケーションを取りながら、活動内容も素早く理解して動いてくれる姿がとても頼もしかったです。

こども隊員の前向きなパワーは、大人や高校生にとっても大きな刺激となり、会場全体が明るく温かい雰囲気になっていきました。多世代でつくる「まつり盛り上げ隊」は最高のチームとなり、みんなのやる気がつながって、こどたん+2026 は大成功となりました。



②さぼちゃんワードラリー

いつでも・だれでも楽しめた！



「も・り・あ・げ・よ・う」、今年のさぼちゃんワードラリーは館外に2文字、館内に4文字の言葉を探しました。当日パンフレット（台紙）と鉛筆を握ってあちこちキョロキョロしながら歩き回る子どもたちは楽しそうでした。6文字を探して、ゴールでスタンプをもらったら、景品と交換。いろいろな景品がありすぎて、いつも子どもたちはなかなか選べないのですが、今回は親の誘導に乗らずに自分で選ぶとすることが多いのが印象的でした。最後に選んだ景品を手に笑顔で「ありがとう」と言う子どもたちは本当に可愛かったです。

景品を提供して下さった団体の皆様、サポセン利用者の方々、ありがとうございました。

thank you

③「茅ヶ崎らしさ☆サポセンきよ」

—茅ヶ崎の“推しポイント”をみんなで見つけよう！—

投票結果▽

幼児から小学生、そして大人まで、だれでも気軽に参加できるスポットとして大盛況となりました。にぎやかな声が響き、茅ヶ崎の魅力を語り合う温かな時間が流れました。（回答数 900 枚）



ボランティアさんの明るい声掛けに誘われるように、親子連れやお友達同士、通りがかった大人の方まで、多くの方が足を止めての投票♪

幼児の保護者は、そばで見守りながら時には説明を添えて参加。小学生は友達と相談しながら、「みんななかよし♥」を選んで貼る姿も。都内から移住してきた親子は迷わず「スローライフ」に一票、のんびりは世代を超えた大人と子どもの共通感覚のよう。子どもたちは迷いなくシールを貼る一方、大人はじっくり考えて選ぶ傾向も印象的でした。



小さな手で丸いシールを貼るしぐさの可愛らしさに、周りもほっこり思わず笑顔に。投票に参加している瞬間、参加してくれたそれぞれが茅ヶ崎のことを思い浮かべながら選んでいました。

ボランティアさんの力も大きな原動力に

前日準備から参加してくれたボランティアの N さんは、当日も手づくりの「魔法のステッキ」を持参し、会場を明るく盛り上げてくれました。

「サポセンきよ」を楽しく彩り、参加者の背中をそっと押してくれる頼もしい存在でした。また、今回がボランティアデビューだった M さんも、来場者とのコミュニケーションをニコニコと楽しみながら取り組んでくれました。地域とのつながりを感じ、「またボランティアしたい」と嬉しい感想も寄せてくれています。



茅ヶ崎への想いがぎゅっと詰まったせんきよ結果、8つのワード（※）から**見事1位に輝いたのは・・・**

第1位	ちょうどよい・ほどよい	153 票
第2位	じてんしゃでどこまでも	150 票
第3位	ちがさきだいすき	144 票

それ以下のランキングは次の通り

第4位	のんびり	127 票
第5位	みんななかよし	102 票
第6位	やさしいまち	87 票
第7位	スローライフ（ゆっくりらせる）	86 票
第8位	おんがくのまち	51 票

あなたと同じ思い描いていた茅ヶ崎らしさだったかな？

※8つのワードは、まつり盛り上げ隊メンバーの参加団体、スタッフ、サポセン利用者から寄せられ、その結果を集計。



投票所（屋外）▶

#みんなでえらぶ
#ちがさき推しポイント
◀投票所（館内）



茅ヶ崎は、「ほどよい距離感でまとまっていて、日常の移動が自転車で完結しやすいまち」と多くの方に共有されているようでした。どの言葉にも、茅ヶ崎を愛する気持ちがにじんできました。

その他、「サポセン紹介」のショート動画上映や施設利用案内パンフレット、ニュースレター（広報紙）、イベントチラシの配架によりサポセン機能も PR！

8:30 から団体の準備がスタート！開始時間に向け、思い思いのマイブースを整えます。
みなさん手慣れたものです☺

館内準備中



屋外準備中



屋外

こどたん+2026！はじまるよ～！賑やかな1日の幕開け！



開場を楽しみにしていた来場者が、次々と足を運んでくれました(^_^)



高校生のボランティアが、こどもまつり盛り上げ隊のお仕事を優しくそっとサポート。コミュニケーション力が高い高校生♪こどもたちも安心してボランティアができました！



ネパールに興味がある方との会話が弾んでいました。コーヒーや雑貨の販売を通して活動を知ってもらえることは嬉しいですね《サンチャイ・ネパールねばるば》



大人気のブースすくい！上手にすぐえるアドバイスももらってチャレンジ！色んな体験に夢になる子どもたち。《認定 NPO 法人 湘南ふじさわシニアネット》



活動PRやゲーム、環境についての新体験企画も加わり団体の魅力をアピール！七輪で焼くサモアも美味しかった～♪《ガールスカウト神奈川県第16団》



おもちゃを自分で作っちゃおう！作る楽しさでワクワクがいっぱい。できあがったおもちゃは宝物♡《DIY アドバイザー神奈川茅ヶ崎支部》



大人も子ども興味深々！遠くの人と電波でつながり話せるなんてすごい。災害時にも使える強い通信手段です！《茅ヶ崎セフティコミュニティ アマチュア無線クラブ》



お小遣いの中から募金してくれた優しい子どもたち♡保護犬のことを知り、命を大切する思いが街中に広がりますように…《湘南 1Leben》



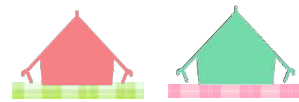
ただの紐でも結び方を変えるだけでいろんな使い方ができるんだと知って、ちょっと得した気持ち《ボースカウト茅ヶ崎第1団》



こどたんスナップ【館外編】



参加団体の声



◎楽しかったこと、良かったこと、嬉しかったことは

- ・たくさん子どもたちと楽しい時間を過ごせた
- ・他団体との交流やつながりができた
- ・予想以上の来客
- ・親子で参加してくれた
- ・自分たちの活動に興味をもってくれた
- ・活気に満ちた会場だった
- ・子どもたちがいろいろなアイデアを持ち、喜んで体験している姿をみれた

◎困ったこと、大変だったこと

- ・景品が足りなくなった
- ・強風のためPRグッズが飛ばされた
- ・準備中に出店場所の移動が発生した
- ・大人の口出しがあると子どものやる気が失せる

◎今回、新たにチャレンジしたこと

- ・新しい企画
- ・呼びかけの声掛けを人に応じて変えた

◎イベントがもっとよくなるアイデア

- ・子どもが喜ぶゲストをよぶ(着ぐるみ、バルーンアートなど)
- ・広めの休憩スペース
- ・キッチンカーが参加するとよい
- ・会場が広いとなおよい
- ・「茅ヶ崎らしさ☆サポセンきょ」のようなみんなで参加できる企画はよい
- ・サポセンをもっとPRしたほうがよい

参考になるご意見は、今後の事業へ生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



「こどたん+2026」を一緒につくってくださったみなさん、本当にありがとうございました。

快く臨時駐輪場・駐車場の場所を提供くださった AGC セイケミカル株式会社、来場者の安全をしっかりと見守ってくださった株式会社 K・B・S・システムの警備のみなさん、手話通訳者・要約筆記者のみなさんのご協力にも感謝です。

予告



次回のイベントは、「こどたん mini」でお会いしましょう♪

開催日は、**8月22日(土)** @ちがさきサポセン

参加団体の募集要項は4月上旬よりサポセンHPで公開!

夏休み!こども向け

わくわくをカタチに

もっと知りたい! サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2026年1月～3月開催報告

NPO 講座 3

市民活動の「持続可能な組織づくり」のために…「活動資金のつくり方を学ぶ」

◆日時：2026年1月25日(日) 14:00～16:00

◆参加者：13名

◆講師：森 玲子さん(東京ボランティア・市民活動センター 専門員)

本講座では、市民活動団体が継続的に活動していくために重要となる「資金づくり」について、基礎から実践までを体系的に学びました。

前半では、NPOの基本的な考え方や非営利の意味を確認し、団体の目的や社会的役割を整理することの重要性が示されました。資金調達を考える前提として、自分たちがどのような存在で、どのような価値を提供しているのかを明確にする必要があることが強調されました。

続いて、会費・事業収入・寄付・助成金といった多様な財源の特徴や位置づけについて解説があり、特に会費や事業収入などの自主財源を基盤として確保することが、安定的な運営につながるということが共有されました。

寄付については、共感と信頼に基づく関係づくりが重要であり、情報発信や仕組みづくりの工夫が求められる

こと、また助成金については、用途や期間に制約があること、申請にあたっては目的の一致や具体的な計画が重視されることなど、実務的なポイントが具体例を通して説明されました。

後半では、申請書作成の留意点や選考の視点についても触れられ、実践的な理解を深める機会となりました。

参加者アンケートからは、「資金の考え方が整理できた」「寄付や助成金の違いが理解できた」「今後の活動に活かせる内容だった」といった声が多く寄せられ、高い満足度が確認できました。

資金調達を通じて活動の価値を社会に伝え、つながりを広げる重要性を再認識する機会となりました。





第15回
SDGsカフェ

「みんなで描く ちがさきの未来」

～多主体連携によるSDGsの推進を通して～

詳細 HP にて▷



◆日時：2026年1月31日(土) 14:00～16:30

◆参加者：35名 (スタッフ含む)

◆ゲストスピーカー：星野 智子さん (一般社団法人 環境パートナーシップ会議 代表理事)

SDGs カフェは、多様な活動主体によるパートナーシップ形成を目指し、参加者同士が顔の見える関係を築ききっかけづくりの場として様々なテーマで実施してきました。最終回は過去のゲストスピーカーのみならず会場に駆けつけてくださり、これまでの歩みをふりかえりつつ、多主体連携による持続可能な地域づくりについて、一緒に考える機会となりました。

前半の講演では、SDGs の基礎知識と現在地(世界のSDGs の達成状況、日本における推進状況、(一社)SDGs

身近な目標項目を再確認。自分とSDGs とのつながりについて改めて考え、一人でできること、家族や地域の仲間や団体でできることの市民アクションのヒントをたくさんいただきました。医療費抑制の余剰予算を教育や環境保全に充てられるので、健康であることも大事なアクションになります。SDGs の意識を持つだけでなく具体的な行動に繋げることが大事なこと、笑顔で楽しいオーラを出して活動することで連帯が広がるというお話も印象に残りました。

後半のグループワークでは、身近な地域課題と課題解決のパートナーについてのアイデア出しと想いを共有。「色々な分野の方とのコミュニケーションが楽しかった」「視野が広がった」「いろいろな気づきを得た」という声を多数いただきました。



市民社会ネットワークの役割と意義など)についてお話いただきました。そして、ジェンダー平等、環境問題、住み続けられるまちづくり、つくる責任とつかう責任など、

NPO 講座 4

「第3回 茅ヶ崎ミライトーク」



◆日 時：2026年2月23日(月・祝) 14:00～16:00

◆参加者：51名

(プレゼン団体、一般参加者、行政職員、サポセンスタッフ含む)

行政と市民活動団体が、5年後・10年後の輝く未来に向けて、互いを知り、まちづくりへの思いを語り合う対話イベントの3回目。市長と副市長おふたりにもご参加いただき、市民活動団体からの事業提案プレゼンや会場内からの発言に対してコメントをいただきました。



≪プログラム≫

- ・市民自治推進課によるミニレクチャー「行政との協働・連携について～笑顔と活力にあふれるまちづくり」
- ・事前エントリーによる4団体からのプレゼン「活動紹介、市と一緒に取り組みたいこと、事業提案」
副市長によるひとことコメント、提案内容について会場内参加者との質疑応答、応援メッセージ
- ・未来のまちづくりに向けて市長からのメッセージ、参加者交流



団体名	提案内容
1 LALA+(ララプラス) からだところの学びと相談の会	助産師を中心とした医療専門職チームによる「はじめようプレコンセプションケア～プレコン出前講座」
2 乳がんサポート 湘南ちがさきAkala	茅ヶ崎の方に、乳がんについてもっと知ってほしい!! 市民が毎日のように乳がんの情報に触れる機会をつくりたい 市職員に乳がん検診の義務化を提案
3 湘南SHOW点	「共生ソング&防災盆踊り」 障がいの有無や年齢を超えて、音楽や声・身体の表現を追求! 「共生」「命の大切さ」を茅ヶ崎から発信したい
4 一般社団法人4Hearts	感覚の経験値を、街の資源へ 感覚を起点とした社会参加動線の実証 孤独孤立対策について、支援を増やすのではなく関係が切れない構造をつくる、減らすのではなく関われる余白を増やしたい

参加者アンケートでは、他団体の活動や行政との協働を知り、つながりを広げる機会として本イベントに参加しており、発表や交流を通じて多様な取り組みや視点に触れ、有意義で刺激的だったとの声が多く寄せられました。和やかな雰囲気の中で相互理解が深まり、今後の連携やコラボレーションへの期待が高まるとともに、継続開催や対話の充実を望む意見も見られました。

(詳細は近日中に HP に掲載予定)



■ 「市民活動団体データベース」に 登録しませんか

登録情報は「市民活動団体ガイドブック」としてサポセン HP で公開されます。市民が活動をはじめきっかけづくり、市民活動団体間のネットワークづくりなどで活用されています。(登録の前に審査があります)

▷メリットは、

- ・団体の認知度、信頼度アップ
- ・活動情報の発信機会が増える
- ・サポセンからのお役立ち情報が受け取れる



登録についてのお問合せはお気軽に窓口まで
～登録申請書類はサポセン HP からダウンロード可能～

ガイドブックページはコチラ▶



■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月 1 日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」
コーナーで市民活動団体を紹介しています。

- ▷4/1 号：茅ヶ崎フロアボール協会
- ▷5/1 号：一般社団法人おやこえっせ
- ▷6/1 号：女声合唱 パーチェム・ソローレ

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります。

■ サポセン主催

「IT お悩み解決相談会」(無料)

サポセンスタッフによる市民活動団体への個別 IT 相談
窓口を新設します。

- ・開催日時：第 1・3 月曜日 (13:00～16:00)
- ・相談対象：DB 登録団体優先、市民活動や地域の活動をしている方
- ・相談内容：Word、Excel、PowerPoint、Canva など活動で利用するアプリの基本的な使い方 サポセン作業コーナー機器類の使い方など 団体内の IT スキルの底上げをサポート
- ・相談受付：予約優先
お申込みは、右の QR コードより
電話(88-7546)でも受付
可能です。



■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事を相談できます！

★開催日：第 2・第 4 月曜日(無料・予約制)

①13:00～14:00 ②14:00～15:00 ③15:00～16:00

※各回定員 2 名 ※申込受付：毎月 1 日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南、
担当：杉岡さんへ電話で申込 090-9543-0070

但し、16 時以降に電話を！

詳細はコチラ▶



サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

4 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

・6/16AM よりみちカフェ

・5/16 AM IT 支援講座(ChatGPT)

・5/23 AM こどたん mini 場所時間調整会議

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28～1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@sapocen.net (※4 月より変更になりました)

URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき
(指定管理期間：2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP